

福井県感染症発生動向調査速報

<<平成19年>>

<週報> 第6週 (平成19年 2月 5日 ~ 2月11日)

発行日: 平成19年2月15日

<月報> 第1月 (平成19年 1月 1日 ~ 1月31日)

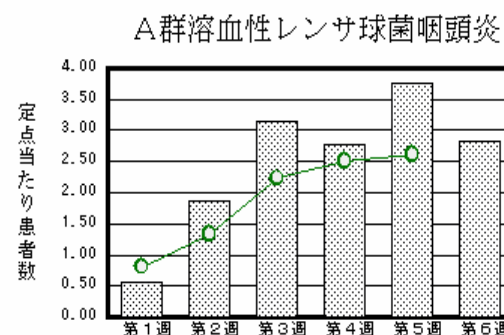
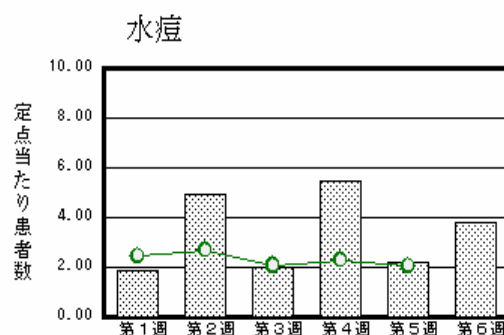
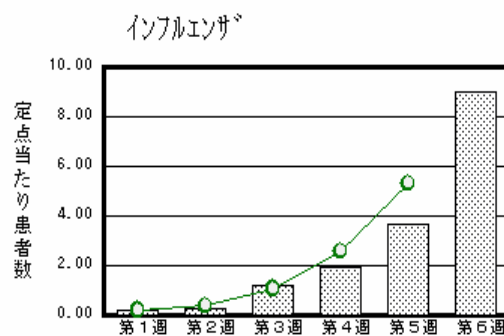
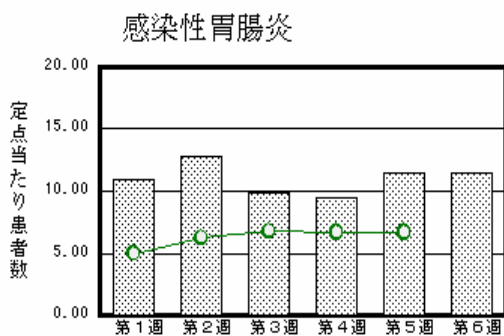
発行: 福井県健康福祉部健康増進課

福井県衛生環境研究センター

kansen@erc.pref.fukui.jp

注目疾患の動向

1. 【今週の上位5疾患】 感染性胃腸炎253名(11.50名) インフルエンザ289名(9.03名) 水痘84名(3.82名) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎62名(2.82名) RSウイルス感染症50名(2.27名) ()内は定点当たり人数
2. 【報告数の多い疾患】 インフルエンザ(289名) 感染性胃腸炎(253名) 水痘(84名) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎(62名) RSウイルス感染症(50名)
3. 【感染性胃腸炎】報告数は253名です。定点当たり報告数は増加しました(11.41名 11.50名)。地域別にみると福井地区18.29名、丹南地区12.40名、二州地区9.67名、坂井地区9.00名、奥越地区2.00名、若狭地区1.50名の順となっています。
4. 【インフルエンザ】報告数は289名です。定点当たり報告数は増加しました(3.66名 9.03名)。地域別にみると二州地区18.75名、丹南地区16.50名、福井地区5.91名、奥越地区4.00名、坂井地区1.67名の順となっています。
5. 【水痘】報告数は84名です。定点当たり報告数は増加しました(2.23名 3.82名)。地域別にみると二州地区7.67名、丹南地区5.00名、福井地区4.29名、奥越地区2.00名、坂井地区0.67名の順となっています。
6. 【A群溶血性レンサ球菌咽頭炎】報告数は62名です。定点当たり報告数は減少しました(3.77名 2.82名)。地域別にみると奥越地区9.50名、二州地区6.67名、福井地区1.43名、丹南地区1.40名、坂井地区1.33名、若狭地区1.00名の順となっています。



棒グラフは福井県、折れ線グラフは全国の数値を表しています。
各疾患の動向グラフについては福井県感染症情報のホームページをご覧ください。

感染症週報全国版の要点

2007年第4週号(1月22日~1月28日)要点

発生動向総覧	<第4週> A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点当たり報告数は3週連続で増加し、過去5年間の同時期と比較してもかなり多い/その他最新動向
注目すべき感染症	<インフルエンザ> 第4週の定点当たり報告数は2.58であり、前週1.06の約2.4倍となった
病原体情報	インフルエンザウイルス2006/07 シーズン / 感染性胃腸炎関連ウイルス2006/07 シーズン
速報	ブルセラ症(1999年4月1日~2007年1月31日現在)
海外感染症情報	ナイジェリアでの鳥インフルエンザ流行状況 / ケニアおよびソマリアでのリフトバレー熱流行 / コンゴ民主共和国での髄膜炎菌感染症流行
感染症の話	<今週はお休みです>

詳細は国立感染症研究所感染症情報センターのホームページをご覧ください。 <http://www.idsc.nih.go.jp>

全数届出の感染症(福井県)

- 1類感染症:報告はありませんでした。
- 2類感染症:報告はありませんでした。
- 3類感染症:報告はありませんでした。
- 4類感染症:報告はありませんでした。
- 5類感染症全数把握対象:報告はありませんでした。

福井県感染症発生動向調査

[定点報告:五類感染症(週報分)] 平成19年 第6週 平成19年2月5日(月)～平成19年2月11日(日)

定点種別 (定点数)	保健所 病名	福井	坂井	二州	若狭	奥越	丹南	計	前週	全国(5週)
インフルエンザ (32)	インフルエンザ (高病原性鳥インフルエンザを除く)	65 5.91	5 1.67	75 18.75		12 4.00	132 16.50	289 9.03	117 3.66	25190 5.31
小児科 (22)	RSウイルス感染症	24 3.43		11 3.67	6 3.00	3 1.50	6 1.20	50 2.27	69 3.14	3141 1.04
	咽頭結膜熱	3 0.43	9 3.00	1 0.33			1 0.20	14 0.64	9 0.41	1022 0.34
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	10 1.43	4 1.33	20 6.67	2 1.00	19 9.50	7 1.40	62 2.82	83 3.77	7899 2.62
	感染性胃腸炎	128 18.29	27 9.00	29 9.67	3 1.50	4 2.00	62 12.40	253 11.50	251 11.41	20210 6.69
	水痘	30 4.29	2 0.67	23 7.67		4 2.00	25 5.00	84 3.82	49 2.23	6165 2.04
	手足口病	7 1.00					2 0.40	9 0.41	2 0.09	1099 0.36
	伝染性紅斑	2 0.29		9 3.00	1 0.50		1 0.20	13 0.59	13 0.59	1955 0.65
	突発性発しん	3 0.43		1 0.33		1 0.50	4 0.80	9 0.41	12 0.55	1977 0.65
	百日咳									32 0.01
	風しん									4 0.00
	ヘルパンギーナ									84 0.03
	麻しん(成人麻しんを除く)									7 0.00
	流行性耳下腺炎							2 0.40	2 0.09	5 0.23
眼科 (3)	急性出血性結膜炎		*	*	*	*				18 0.03
	流行性角結膜炎	3 1.50						3 1.00	1 0.33	395 0.63
基幹 (6)	細菌性髄膜炎									1 0.00
	無菌性髄膜炎								1 0.17	17 0.04
	マイコプラズマ肺炎	1 0.50						1 0.17		245 0.55
	クラミジア肺炎(オウム病は除く)									2 0.00
	成人麻しん									2 0.00

インフルエンザは、小児科定点+内科定点

細字は定点当たり患者数

(注) 印は、平成15年11月5日以降届出対象疾患。

*欄には定点はありません。

福井県感染症発生動向調査(定点報告:五類感染症)

平成19年第6週 平成19年2月5日(月)～平成19年2月11日(日)

インフルエンザ 定点	インフルエンザ(高病原性鳥インフルエンザを除く)	小児科 定点	RSウイルス 感染症	咽頭結 膜熱	A群溶 血性レ ンサ球 菌咽頭 炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口 病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	百日咳	風しん	ヘルパ ンギー ナ	麻しん (成人 麻しん を除く)	流行性 耳下腺 炎	眼科・基幹 定点	急性出血 性結膜炎	流行性角 結膜炎	細菌性髄 膜炎	無菌性髄 膜炎	マイコプラ ズマ肺炎	クラミジア 肺炎(オウ ム病を除 く)	成人麻し ん	
6ヶ月未満	1	6ヶ月未満	26			3										6ヶ月未満								
12ヶ月未満	1	12ヶ月未満	11	1		7	6		1	3						12ヶ月未満								
1歳	9	1歳	6	2	2	28	16	3	1	6						1歳								
2歳	10	2歳	6	6	3	23	16	5	2							2歳								
3歳	13	3歳	1	2	5	27	15		2							3歳								
4歳	15	4歳		2	7	32	16									4歳					1			
5歳	8	5歳			10	25	12	1							1	5歳								
6歳	14	6歳		1	12	19			4						1	6歳								
7歳	27	7歳			9	13	3		1							7歳								
8歳	28	8歳			3	15			1							8歳								
9歳	15	9歳			1	12			1							9歳								
10～14歳	70	10～14歳			6	23										10～14歳								
15～19歳	24	15～19歳				5										15～19歳								
20～29歳	12	20歳以上			4	21										20～29歳		1						
30～39歳	18															30～39歳		1						
40～49歳	12															40～49歳								
50～59歳	7															50～59歳								
60～69歳	3															60～69歳								
70～79歳	1															70歳以上		1						
80歳以上	1																							
合計	289	合計	50	14	62	253	84	9	13	9					2	合計		3			1			
前期計	117	前期計	69	9	83	251	49	2	13	12					5	前期計		1		1				
当期間/前期	2.47	当期間/前期	0.72	1.56	0.75	1.01	1.71	4.5	1	0.75	***	***	***	***	0.4	当期間/前期	***	3	***		***	***	***	***
増減数	172	増減数	-19	5	-21	2	35	7		-3					-3	増減数		2		-1	1			

(注) 印は、平成15年11月5日以降届出対象疾患

***は前期計が"0"のとき

福井県感染症発生動向調査(定点報告:五類感染症月報分)

平成19年1月

[患者数:人]

	STD 定点数	性器クラミジア		性器ヘルペス		尖形コンジローム		淋菌感染症		合計		基幹 定点数	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	薬剤耐性緑膿菌感染症	合計
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女					
福井	2	3		1		1		3		8		2				
坂井	1											0				
二州	1											1				
若狭	0											1				
奥越	0											1				
丹南	1	3		1				2		6		1				
合計	5	6		2		1		5		14		6	19	21	1	41
前期計	5	7	3	2	1			4		13	4	6	16	13	1	30
当期間/前期		0.86		1		***	***	1.25	***	1.08			1.19	1.62	1	1.37
増減数		-1	-3		-1	1		1		1	-4		3	8		11

[定点当たり患者数:人/定点]

	STD 定点数	性器クラミジア		性器ヘルペス		尖形コンジローム		淋菌感染症		合計		基幹 定点数	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	薬剤耐性緑膿菌感染症	合計
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女					
福井	2	1.50		0.50		0.50		1.50		4.00		2				
坂井	1											0				
二州	1											1				
若狭	0											1				
奥越	0											1				
丹南	1	3.00		1.00				2.00		6.00		1				
合計	5	1.20		0.40		0.20		1.00		2.80		6	3.17	3.50	0.17	6.83
全国1月	951	1.13	1.36	0.36	0.50	0.33	0.23	0.87	0.19	2.69	2.28	458	4.29	0.90	0.07	5.26

[年齢階層別患者数:人]

	STD	性器クラミジア		性器ヘルペス		尖形コンジローム		淋菌感染症		合計		基幹	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	薬剤耐性緑膿菌感染症	合計
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女					
0歳														1		1
1歳~4歳													1	10		11
5歳~9歳													1	2		3
10歳~14歳														2		2
15歳~19歳																
20歳~24歳		2				1		1		4						
25歳~29歳																
30歳~34歳								1		1						
35歳~39歳		2						2		4				1		1
40歳~44歳		2						1		3						
45歳~49歳				1						1						
50歳~54歳														1		1
55歳~59歳																
60歳~64歳														1		1
65歳~69歳																
70歳以上				1						1			17	3	1	21
合計		6		2		1		5		14			19	21	1	41
前期計		7	3	2	1			4		13	4		16	13	1	30
当期間/前期		0.86		1		***	***	1.25	***	1.08			1.19	1.62	1	1.37
増減数		-1	-3		-1	1		1		1	-4		3	8		11

***は前期計が 0 のとき